

# 一般教育訓練明示書

講座の名称	「在宅・慢性期」コース(領域別パッケージ研修)(必須のみ)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	2322002	—	2220012	—	7
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(-人)	修了者数 (-人)	
	令和3年11月1日	令和7年9月30日まで			
訓練期間	12ヶ月		総訓練時間	348.5時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			特定行為研修		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			厚生労働省指定の特定行為研修機関を修了していること		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			医療分野において特定行為を実施することができる		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
臨床病態生理学		30	シラバスに記載		
臨床推論		45			
フィジカルアセスメント		52			
臨床薬理学		46			
疾病・臨床病態概論		41.5			
医療安全学/特定行為実践		56			
領域別パッケージ研修「在宅・慢性期」		78			
気管カニューレの交換		各行為5症例			
胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテルまたは胃ろうボタンの交換					
褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去					
脱水症状に対する輸液による補正					
3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		通算5年以上の看護実務経験			
③その他					

# 一般教育訓練明示書

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	0 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0 人	受験率(②/①)		%
③ ②のうち合格者数	0 人	合格率(③/②)		%
④ 上記②・③の回答者数	0 人			

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	人		
	3 その他の就業(自営業等)	人		
	4 非就業	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人		
	3 社内外の評価が高まる	人		
	4 円滑な転職に役立つ	人		
	5 趣味・教養に役立つ	人		
	6 その他の効果	人		
	7 特に効果はない	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 希望の職種・業界で就職できる	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人		
	4 趣味・教養に役立つ	人		
	5 その他の効果	人		
	6 特に効果はない	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	人		
	4 就職していない	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
	2 おおむね満足	人		
	3 どちらとも言えない	人		
	4 やや不満	人		
	5 大いに不満	人		

**(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)**

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	評価表に沿って特定行為の自立度を把握・測定
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	週1回(木曜日) 愛知県看護研修会館

## 6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

- ・共通科目をすべて履修し、筆記試験、一部の科目では観察評価に合格すること。
- ・前号の条件を満たした後、区分別科目を履修し、筆記試験及び一部の科目では実技試験(OSCE)に合格すること。かつ、実習において医師の手順書に基づき事例を5症例経験し、評価を受け合格すること。
- ・研修修了について、特定行為研修管理委員会で承認が得られていること。

# 一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	指導者による指導内容の確認後、個別面談の時間を設け、習得度や理解度について助言・指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	個別面談の実施 フォローアップ研修の実施
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	公益社団法人 愛知県看護協会 (代表者名: 会長 三浦 昌子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0711
施設名称及び施設長名	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (施設長: センター長 出石 敬子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0761
給付制度担当部署・者	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (担当者: 小川 貴子 )
連絡先	TEL 052-871-0761
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,021,350 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 1,021,350 円 (うち、必須教材費 0 円)
② 分割払	
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 1,021,350 円

[ 特記事項 ]

愛知県看護協会員については会員受講料を設定 684,200円

# 一般教育訓練明示書

講座の名称	「在宅・慢性期」コース(領域別パッケージ研修)(選択あり)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	2322002	—	2220022	—	0
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(-人)	修了者数 (-人)	
	令和3年11月1日	令和7年9月30日まで			
訓練期間	12ヶ月		総訓練時間	368.5時間	
<b>1. 教育訓練目標</b>					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			特定行為研修		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			厚生労働省指定の特定行為研修機関を修了していること		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			医療分野において特定行為を実施することができる		
<b>2. 教育訓練の内容</b>					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
臨床病態生理学		30	シラバスに記載		
臨床推論		45			
フィジカルアセスメント		52			
臨床薬理学		46			
疾病・臨床病態概論		41.5			
医療安全学/特定行為実践		56			
領域別パッケージ研修「在宅・慢性期」		78			
気管カニューレの交換		各行為5症例			
胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテルまたは胃ろうボタンの交換					
褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去					
脱水症状に対する輸液による補正					
血糖コントロールに係る薬剤投与関連		20			
インスリンの投与量の調整		5症例			
<b>3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)</b>					
①受講するに当たって必要な実務経験等		看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		通算5年以上の看護実務経験			
③その他					

# 一般教育訓練明示書

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	0 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0 人	受験率(②/①)		%
③ ②のうち合格者数	0 人	合格率(③/②)		%
④ 上記②・③の回答者数	0 人			

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	人		
	3 その他の就業(自営業等)	人		
	4 非就業	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人		
	3 社内外の評価が高まる	人		
	4 円滑な転職に役立つ	人		
	5 趣味・教養に役立つ	人		
	6 その他の効果	人		
	7 特に効果はない	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 希望の職種・業界で就職できる	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人		
	4 趣味・教養に役立つ	人		
	5 その他の効果	人		
	6 特に効果はない	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	人		
	4 就職していない	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
	2 おおむね満足	人		
	3 どちらとも言えない	人		
	4 やや不満	人		
	5 大いに不満	人		

**(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)**

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	評価表に沿って特定行為の自立度を把握・測定
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	週1回(木曜日) 愛知県看護研修会館

## 6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

- ・共通科目をすべて履修し、筆記試験、一部の科目では観察評価に合格すること。
- ・前号の条件を満たした後、区分別科目を履修し、筆記試験及び一部の科目では実技試験(OSCE)に合格すること。かつ、実習において医師の手順書に基づき事例を5症例経験し、評価を受け合格すること。
- ・研修修了について、特定行為研修管理委員会で承認が得られていること。

# 一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	指導者による指導内容の確認後、個別面談の時間を設け、習得度や理解度について助言・指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	個別面談の実施 フォローアップ研修の実施
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	公益社団法人 愛知県看護協会 (代表者名: 会長 三浦 昌子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0711
施設名称及び施設長名	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (施設長: センター長 出石 敬子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0761
給付制度担当部署・者	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (担当者: 小川 貴子 )
連絡先	TEL 052-871-0761
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 1,097,250 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 1,097,250 円 (うち、必須教材費 0 円)
② 分割払	
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 1,097,250 円

[ 特記事項 ]

愛知県看護協会員については会員受講料を設定 734,800円

# 一般教育訓練明示書

講座の名称	「慢性疾患管理」コース(必須のみ)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② 通信 スクーリング(回数 回)				
指定講座番号(15桁)	2322002	—	2220032	—	2
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 令和3年11月1日	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(-人)	修了者数 (-人)	
訓練期間	12ヶ月		総訓練時間	309.5時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			特定行為研修		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			厚生労働省指定の特定行為研修機関を修了していること		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			医療分野において特定行為を実施することができる		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)			時間	使用教材名	
臨床病態生理学			30	シラバスに記載	
臨床推論			45		
フィジカルアセスメント			52		
臨床薬理学			46		
疾病・臨床病態概論			41.5		
医療安全学/特定行為実践			56		
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連			19		
持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正			5症例		
血糖コントロールに係る薬剤投与関連			20		
インスリンの投与量の調整			5症例		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等			看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準			通算5年以上の看護実務経験		
③その他					

# 一般教育訓練明示書

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	0 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0 人	受験率(②/①)		%
③ ②のうち合格者数	0 人	合格率(③/②)		%
④ 上記②・③の回答者数	0 人			

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	人		
	3 その他の就業(自営業等)	人		
	4 非就業	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人		
	3 社内外の評価が高まる	人		
	4 円滑な転職に役立つ	人		
	5 趣味・教養に役立つ	人		
	6 その他の効果	人		
	7 特に効果はない	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 希望の職種・業界で就職できる	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人		
	4 趣味・教養に役立つ	人		
	5 その他の効果	人		
	6 特に効果はない	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	人		
	4 就職していない	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
	2 おおむね満足	人		
	3 どちらとも言えない	人		
	4 やや不満	人		
	5 大いに不満	人		

**(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)**

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	評価表に沿って特定行為の自立度を把握・測定
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	週1回(木曜日) 愛知県看護研修会館

## 6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

- ・共通科目をすべて履修し、筆記試験、一部の科目では観察評価に合格すること。
- ・前号の条件を満たした後、区分別科目を履修し、筆記試験及び一部の科目では実技試験(OSCE)に合格すること。かつ、実習において医師の手順書に基づき事例を5症例経験し、評価を受け合格すること。
- ・研修修了について、特定行為研修管理委員会で承認が得られていること。



# 一 般 教 育 訓 練 明 示 書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	指導者による指導内容の確認後、個別面談の時間を設け、習得度や理解度について助言・指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	個別面談の実施 フォローアップ研修の実施
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	公益社団法人 愛知県看護協会 (代表者名: 会長 三浦 昌子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0711
施設名称及び施設長名	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (施設長: センター長 出石 敬子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0761
給付制度担当部署・者	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (担当者: 小川 貴子 )
連絡先	TEL 052-871-0761
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 862,950 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 862,950 円 (うち、必須教材費 0 円)
② 分割払	
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 862,950 円

[ 特 記 事 項 ]

愛知県看護協会員については会員受講料を設定 575,300円

# 一般教育訓練明示書

講座の名称	「慢性疾患管理」コース(選択あり)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 )		② 通信 スクーリング(回数 回)		
指定講座番号(15桁)	2322002	—	2220042	—	5
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間	過去一年の講座実績	入講者数(累積)(-人)	修了者数 (-人)	
	令和3年11月1日	令和7年9月30日まで			
訓練期間	12ヶ月		総訓練時間	322.5時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			特定行為研修		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			厚生労働省指定の特定行為研修機関を修了していること		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			医療分野において特定行為を実施することができる		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
臨床病態生理学		30	シラバスに記載		
臨床推論		45			
フィジカルアセスメント		52			
臨床薬理学		46			
疾病・臨床病態概論		41.5			
医療安全学/特定行為実践		56			
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連		19			
持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正		5症例			
血糖コントロールに係る薬剤投与関連		20			
インスリンの投与量の調整		5症例			
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連		13			
気管カニューレの交換		5症例			
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等		看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		通算5年以上の看護実務経験			
③その他					

# 一般教育訓練明示書

## 4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

### (1) 資格取得状況

① 前年度内の受講修了者数	0 人			
② ①のうち目標資格の受験者数	0 人	受験率(②/①)		%
③ ②のうち合格者数	0 人	合格率(③/②)		%
④ 上記②・③の回答者数	0 人			

### (2) 受講修了者による講座の評価等

① 回答者総数		人		
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	人	②A: 就業者計	
	2 非正社員、派遣社員	人		
	3 その他の就業(自営業等)	人		
	4 非就業	人	②B: 非就業者計	
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)	
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	人		
	3 社内外の評価が高まる	人		
	4 円滑な転職に役立つ	人		
	5 趣味・教養に役立つ	人		
	6 その他の効果	人		
	7 特に効果はない	人		
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 希望の職種・業界で就職できる	人		
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	人		
	4 趣味・教養に役立つ	人		
	5 その他の効果	人		
	6 特に効果はない	人		
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)	
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	人		
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	人		
	4 就職していない	人		
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)	
	2 おおむね満足	人		
	3 どちらとも言えない	人		
	4 やや不満	人		
	5 大いに不満	人		

**(3) 受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価等)**

## 5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	評価表に沿って特定行為の自立度を把握・測定
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	週1回(木曜日) 愛知県看護研修会館

## 6. 修了を認定するための基準並びに修了を認定する時期及びその方法

- ・共通科目をすべて履修し、筆記試験、一部の科目では観察評価に合格すること。
- ・前号の条件を満たした後、区分別科目を履修し、筆記試験及び一部の科目では実技試験(OSCE)に合格すること。かつ、実習において医師の手順書に基づき事例を5症例経験し、評価を受け合格すること。
- ・研修修了について、特定行為研修管理委員会で承認が得られていること。

# 一般教育訓練明示書

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法	
(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	指導者による指導内容の確認後、個別面談の時間を設け、習得度や理解度について助言・指導を行っている。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	個別面談の実施 フォローアップ研修の実施
8. その他の事項	
指定教育訓練実施者名及び代表者名	公益社団法人 愛知県看護協会 (代表者名: 会長 三浦 昌子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0711
施設名称及び施設長名	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (施設長: センター長 出石 敬子 )
住所及び連絡先	名古屋市昭和区円上町26番18号 TEL 052-871-0761
給付制度担当部署・者	公益社団法人 愛知県看護協会 教育センター (担当者: 小川 貴子 )
連絡先	TEL 052-871-0761
一般教育訓練経費	1. 一般教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②) 937,200 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 0 円
① 一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。) 937,200 円 (うち、必須教材費 0 円)
② 分割払	
③ 両方可能	2. 一般教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④) 円
	① 副読本代(税込額) 0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額) 0 円
	③ 施設維持費(税込額) 0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額) 0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額) 937,200 円

[ 特記事項 ]

愛知県看護協会員については会員受講料を設定 624,800円